

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育・教育課程論		野尻 美枝	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー受験資格必修			
学習目標	幼稚園や保育所における子どもたちの姿をふまえ、保育者としての子どもの育ちを支えるための記録のとり方や計画の作成の仕方、よりよい保育のあり方について学ぶ。また、子どもの姿を通して、どのような「ねらい」をもつか、その保育の「ねらい」の意味の重要性を保育計画の立案を通して理解する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	計画の意味と意義	保育の展開における計画の意味と意義			
2	子どもに添う保育	子どもの発達理解と保育計画（折り紙）			
3	保育における「ねらい」	「ねらい」の意味（幼稚園教育要領／保育所保育指針）			
4	保育課程と保育計画	長期／短期 計画と保育実践とその省察			
5	保育の記録（A）	一人ひとりの子どもの育ちに目を向けるー留意する言葉ー			
6	保育の計画（1）	製作活動の計画			
7	保育の計画（2）	集団あそび（ゲーム）の計画			
8	保育の記録（B）	育ちあう子どもたちに目を向けるー仲間関係ー			
9	乳児の記録と計画	乳児の生活の流れと家庭との連携			
10	保育計画と実践（1）	保育における「流れ」について			
11	保育計画と実践（2）	子どもの主体性について			
12	保育計画と実践（3）	絵本／うた／てあそび リスト			
13	保育計画と実践（4）	集団あそび			
14	保育計画	事例をふまえた保育計画の立案			
15	保育の計画と省察	明日からの保育を展開する手がかりを導くための評価・反省・省察のあり方			
参 考 書	幼稚園教育要領／保育所保育指針（解説付きが望ましい）				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	提出物はすべてボールペン書きとする。				
評価の方法と時期	課題レポート（40%）、定期試験（50%）、授業態度（欠席・遅刻等含）（10%）により総合的に評価する。				